



SAIJO LIONS CLUB

西条

No.503
2018-2019
5月号

わたしたちは、社会に奉仕する世界最大の団体です



『おいでんよお、水の都西条へ、和みの心でウィ・サーブ』
～小さな（こんまい）街のお接待～
日時：2019年4月6日・4月7日

会長スローガン [一緒に 懸命に WE SERVE]

キーワード [共 生]

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区
2R4Z 西条ライオンズクラブ会報誌
活動内容はこちらから →





テーマ 「 We Serve 」



2018-2019 年度 336-A 地区

スローガン 「 Service Activity is the key to Lions Clubs 」
(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

2018-2019年度 ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

関野 邦夫

キーワード 「 No try No change ! 」



伊予小松ライオンズクラブ 35 周年記念例会

日時:2019 年 4 月 18 日(木)

会長 森下雄一

夢を見ていたかと思うほど一気に終わった第 65 回地区年次大会を終え 10 日ほど経った 18 日夕刻、徳増年次大会委員長、瀬川幹事と共にクラブを代表し 3 名で参加いたしました。私と幹事は、伊予小松 LC 例会は「オークション例会」2 回を含め、今期 3 回目の出席になり、伊予小松 LC メンバーの方々に大変可愛がっていただいております。そのこともあり、大西忠数会長挨拶の時に涙ぐまれていた瞬間、思わずもらい泣きしてしまいました。伊予小松 LC は確かに少人数ではありますが、会長はじめとして一致団結されて来たのだと痛切に感じました。例会は、とても厳粛な雰囲気でも感動的でした。その後の祝宴は打って変わり、いつも通りの笑いの絶えない楽しい伊予小松 LC スタイルの宴会が繰り広げられ、私達もとても楽しいひと時を過ごさせていただきました。伊予小松 LC の皆様、この度は本当におめでとうございます。貴クラブの益々のご発展を祈念申し上げます。



4月第2（花見夜間）例会開催

幹事 瀬川寛清

4月16日（火）京屋旅館別館「歓喜庵」にて、平成最後の花見例会が行われました。通年は、4月第1例会に行いますが本年は、第65回地区年次大会に伴い第2例会にておこなわれた為残念ながら桜は、葉桜になっていましたが沢山の会員の方へ出席いただき楽しい会となりました。

本例会の中では、第65回地区年次大会に於いて《地区ガバナーズアワード》個人表彰・特別功労ライオン賞を受賞されました、越智英明ライオンに会長より表彰状が授与されました。その他にも沢山の地区ガバナーズアワードをいただく事が出来ました。

懇親会では、美味しい料理、越智英明ライオンよりドネーションいただきました石鎚酒造の搾り立ての美味しいお酒をいただき、友澤ツイスター考案の各委員会対抗の宝探しゲームが行なわれ、しばし童心に戻り皆様楽しんでいました。

優勝は、出席計画例会運営委員会でした。また、優勝賞品は、産業フェスティバルのバザーでお使い下さいと粋な計らいを頂きました。

懇親会の終わりに、「また会う日まで」をMC・広報委員会 武智委員長の指揮で行ないましたがなかなかリズムに乗ることができず、いつも指揮をしてくださる徳増ライオンに感謝の気持ちが込み上げました。

最後に昨年の花見例会に入会されました、岩間ライオンにローアをしていただき楽しい花見例会を終了しました。





第 65 回地区年次大会委員長 徳増達史

平成 29 年（2017 年）5 月、道前キャビネットのスタッフが選考決定される中、我がクラブより花山 L がキャビネット会計に、高橋学 L がキャビネット副幹事に推薦、決定されました。私はキャビネットスタッフ就任を回避し、正直ホッとしていました。

それから 2 ヶ月後、7 月下旬、花山 L より「地区年次大会」の委員長を受けてくれないかとの打診があり、悩んだ挙句、ここで受けなければライオンズ人生に悔いを残すことになる！と思い、実行委員会スタッフの選考を任せてもらえるのなら、ということで決心いたしました。

まず、年次大会事務局員をクラブ事務局員の益田さんに打診すると、二度とない機会だからと、快く受諾をしていただけました。実行委員会スタッフの人選に関しては、当時より西条 LC と西条石鎚 LC の有志で行っていた私的な勉強会のメンバー 8 名の協力が不可欠と考え、勉強会グループラインで打診したところ、全員の賛同を得ることができ、平成 29 年 8 月 8 日、第 65 回地区年次大会の委員長受諾を決定しました。

平成 29 年 9 月 12 日、西条 LC 理事会にて地区年次大会委員長として推薦が決定され、11 月 1 日の道前キャビネット内局準備会に初出席し、東予 LC、伊予小松 LC からの実行委員会メンバーへの推薦をお願いし、平成 31 年 4 月 6 日、7 日に向けてスタートをきりました。

実行委員会メンバーは以下の通りと決定しました。

- 記念ゴルフ大会担当 倉田副委員長・事務局長（今治 LC に運営をお願いしました）
- 日韓親善・記念誌担当 織田副委員長・事務局次長（新居浜 LC に運営をお願いしました）
- 宿泊担当 大西副委員長
- 受付・総務担当 今岡福委員長
- 設営・分科会・式典担当 植木副委員長・津島福委員長
- 懇親会担当 庄野副委員長・新田副委員長・曾我部副委員長
- 駐車場担当 村瀬副委員長
- 事務局 益田事務局員
- キャビネットより支援 花山キャビネット会計
越智キャビネット副幹事・高橋キャビネット副幹事

当初は、何から手をつけてよいか解らず、平成 30 年 2 月 14 日、今治中央 LC 地区名誉顧問の西原氏を頼り、当時関わったキャビネットメンバーの皆様より年次大会への取り組み方を教わり、漠然とではありましたが大会への手順らしきものを学びました。

続いて平成 30 年 4 月 8 日開催「第 64 回地区年次大会（徳島）」式典での PR に向けて、実行委員会は動いていきました。徳島年次大会に益田事務局員と共に会場内をくまなく視察、記録撮影をし、おぼろげながら年次大会全体像が掴めた感じがしましたが、こんな形で年次大会を観察することになるとは、いささか不思議な感覚だったのを記憶しています。

平成 30 年 6 月 19 日、徳島にてキャビネット引継ぎ会が行われ、いよいよ実行委員会も本格的に活動を開始しました。

7 月、8 月は、ガバナー公式訪問に年次大会委員長として随行し、大会参加 PR に奔走しました。この期間に、年次大会の骨子が固まり、それに基づき各部会にて具体的な内容が検討されていきました。大西 L 担当の宿泊部会が先行し、花山オブザーバーが記念式典のシナリオを手がけ、植木 L を中心に駐車場及び各会場の設営原案が作成され、懇親会部会では具体案が討議され、徐々に形が見えてきました。

10月に入り、大会開催まであと半年となり、各部会とも本腰を入れての活動を行い、平成31年2月には大会の全容が形作られました。

3月に入り、本登録が締め切られると、駐車場の割当てを村瀬 L は賢明にこなし、各種看板を織田 L は網羅的に仕上げていきました。

年次大会事務局は各クラブからの問い合わせ対応と本番への準備とで、土日なく毎晩10時退出のハードな日々が続き、伊予小松 LC 宮下事務局員の助けを借りながら、益田さんでないと決して出来ないであろう綿密で心を込めた作業をこなしてくれました。

さらに、リハーサルが繰り返される度に、不備な点が明らかとなり、花山オブザーバーによる台本の修正が幾度と無くなされ、修正台本の活字化も全て益田事務局員の手任せられました。いよいよ4月に入りラストスパート！一週間前と言えども細かい点の不足が明らかとなり、対応に追われる中、駐車場にて懇親会を行うことから、当日の天候が気になり、午後から雨模様という予報に少々憂いていましたが、近づくにつれ雨が遅れる予報となり、大会当日は快晴で迎える事ができ、ホッと胸をなでおろしました。

当日は、ガバナーエレクトが否決されるという事態に直面し、花山 L が仕上げた記念式典の台本を急遽変更しなくてはならない難事を見事クリアし、参加者溢れる大懇親会も盛況のうちに終える事ができ、私個人としては、及第点をつけられるのではないかと自負しております。

もちろん、実行委員会メンバーと益田事務局員のお陰であり、4ゾーンのメンバーの温かいご協力のおかげと深く感謝しております。

私にこのような機会を与えてくださった全ての人に「ありがとう」と言って筆をおきます。





《第 65 回地区年次大会ガバナーアワード表彰》

◎クラブアワード

事業資金獲得賞	金賞	第 14 回西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待野球大会 第 18 回産業文化フェスティバル出展
CQI (クラブ活性化計画) 実行賞	受賞	例会での会員委員会主催クイズ // LCIF 講習会 (LCIF コーディネーター)
クラブ会報優秀賞 大会参加特別仕賞	銀賞 受賞	2018 年 2 月号～2019 年 1 月号 (毎月発行) 第 101 回ラスベガス国際大会 3 名参加 第 64 回地区年次大会 19 名参加
G S T 賞	銀賞	障害者支援 2 件 ①星の里 餅つき奉仕 ②東京パラリンピック支援金
LCIF 賞 アラート賞災害対策部門	銀賞 貢献賞	LCIF 献金 4 件 654,200 円 西日本災害義捐金募金活動 災害地へのタオル支援物資 西日本災害指定献金 北海道地震義捐金送金
YCE プログラム優秀賞 国際関係賞 (B) 海外クラブとの姉妹締結	優秀貢献賞	夏期 YCE 受入事業 (トルコ) 特別友好賞 ハワイ・アラモアナ LC 例会訪問
国際交流賞 国際会長感謝状	特別賞	国際交流協会加入 地区キャビネット会計 花山志郎 地区年次大会委員長 徳増達史 地区年次大会副委員長・事務局次長
ガバナー感謝状		植木光夫 // 今岡正士 // 村瀬文隆 // 新田公洋 // 曾我部克正 // 森下雄一

◎個人表彰

特別功労ライオン賞	越智英明
国際大会 5 回出席	越智英明
地区年次大会出席努力賞	越智英明 (38 回出席) / 安藤憲正・寺尾信司 (15 回出席) 宮崎英明 (10 回出席) / 伊藤 稔・高橋雅頭・野間賢次郎 (5 回出席)
M J F 献金	花山志郎 (2 回目)

中国、(上海、蘇州、無錫) モニターツアーに参加して

L・今岡正士

4月12日～15日に中国視察を兼ねて家族で上海モニターツアーに参加をしてみました。初めての中国、大都市上海ということで家族3人、実際の目で見ようと期待を膨らませ上海に向けて出発。約2時間弱上海に到着、まず驚いたのが上海空港の広さでした。少なくとも日本の羽田国際空港の約5倍はあろうかと思うほどの面積を擁し、さらに入国の際は最新のIT技術を駆使した高度なセキュリティ体制を完備していました。中国のIT関連の発達は目覚ましいものでした。

初日は高速道路を使ってバスで無錫へ向かいました。

ここで目にしたのは車の多さです。片側三車線の高速道路ですが大渋滞、しかもほとんどが高級車(軽四は全く走っていない)です。人口2600万人の大富豪の都市といった感じでした。高速から見た住宅街も日本のように一軒家はなくほとんどが40から50階建ての高層ビルが立ち並び、今なお建設ラッシュが続いているという状況です。

そして2日目は蘇州へ移動、蘇州は水郷運河の街で東洋のベニスと呼ばれています。その日のメインはオプションのナイト運河クルーズを体験しました。遊覧船は旧市街の細い水路をとおり、古い街並みの風景がライトアップされ雰囲気最高でした。運河は世界遺産で全長はなんと1,794kmに及ぶそうです。

3日目は上海市内を視察。その後中国雑技団の華麗な演技を堪能しました。行かれた方はご存知かと思いますが、上海の高層ビルの多さと、まさに大都市といった感じには驚きました。ただ、残念なのが人のモラル、マナー等に関してはまだまだ追いついていないのが現実でした。

ですから、添乗員さんからは21時半以降は外には出歩かないようにとの事でした。

4日目は日本に向けて帰路につき無事に4日間のツアーが終了。近くにこんな大都市を目の当たりにして良い体験ができました。これを機にまだ行ったことのない、いろんな国、いろんな異国の文化に触れてみたいと感じました。

世界遺産
中国大運河



新上海の風景





大棟眞二

愛娘の奈歩ちゃんが4歳の時二人っきりで初デートした時の映画です。2001年正月明けに新居浜の映画館で、初めて見る大きなスクリーンに目を白黒させていたのがとても印象的でした。

私は映画の内容よりも楽しそうにキラキラした瞳で見入っていた娘の横顔をずっと見ていた気がします。

帰りの車で『とっこ～走るよハム太郎～♪♪』と、歌っていた娘にもらった幸せなひと時でした。



いつかのライオンズ地区誌より抜粋（記憶に残った記事）

歩道にバナナの皮が落ちていれば、誰かがけがをする前に取り除く。そうしたちょっとした日々の善行が、その人の平均的人格を向上させるのです。日常のライオンズ活動において、あるいは生活の上において、教養ある文化人であることを常に念頭に置き、他人を押しつける権利は誰にもないことを自覚すべきであります。

編集後記



平成から令和へと元号が変わろうとしている4月、気候の寒暖の変化と同じ様に、アップダウンする様な気が致します。我々336-A地区は4月6日（土）・7日（日）と第65回地区年次大会無事に終え、次のクラブへと前進しつつあります。何故かここでも変化があった様で車輪が上手く廻らなかった様でもありました。争そい事は良くないことである。

MC・広報委員会 藤田公道

西条ライオンズクラブ

発行者 会長 森下雄一
幹事 瀬川寛清
PR・広報委員長 武智正人
編集委員 村瀬文隆・越智英明・藤田公道
例会日 日吉洋二・盛實正人・曾我部克正・大棟眞二
例会場 毎月 第1・第3火曜日（12：30～13：30）
西条商工会館
発行 西条ライオンズクラブ事務局
印刷 プリントワールド ONO

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
西条商工会館3F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ <http://saijo-lions.jp>

facebook <http://facebook.com/saijo.lions/>